



2022-23年度RI会長

ジェニファー・ジョーンズ

第2640地区ガバナー：森本 芳宣

田辺東ロータリークラブ

創立：昭和49年5月15日

会長：岡本 博

幹事：前田 吉彦



例会場/事務所：田辺市下屋敷町81-10

きのくに信用金庫田辺支店3F

Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008

http://tanabe-east-rc.com/

E-mail info@tanabe-east-rc.com

例会：毎週水曜日 12:30～

## ○会長報告

会長 岡本 博



■本日のお客様は、田辺警察署 交通課 係長 大岩 俊策(おおいわ しゅんさく) 様です。後ほど宜しくお願ひします。

■2月18日(土)シティイン和歌山に於いて、「第1回2023-2024年度ガバナー補佐・幹事予定者合同会議」

が開催され、次期ガバナー補佐、岡本が出席して来ました。

■2月25日(土)シティイン和歌山に於いて「2022-2023年度クラブ会長会議」が開催されます。会長、岡本が出席してきます。

■2月26日(日)に南海浪切ホールに於いて「地区チーム研修セミナー」が開催されます。次期ガバナー補佐、岡本が出席してきます。

■本日のお弁当は「宝来寿司」さんです。ご賞味ください。



## ○幹事報告

幹事 前田 吉彦



■例会日時変更

◎那智勝浦RC 3月23日(木) → 休会  
3月30日(木) → 3月25日(土)  
18:30～「祝賀会」 万清桜

◎高野山RC  
3月31日(金) → 3月30日(木) 10:30～  
「国際ロータリー2640地区 第4分区  
5クラブ合同説明会」 高野山大学

◎和歌山東南RC 3月8日(水) → 休会

◎和歌山RC  
3月14日(火) → 3月17日(金) 18:00～  
台湾 板橋ロータリークラブ歓迎夜間例会  
ダイワロイネットホテル和歌山 4F

◎海南西RC

3月23日(木) → 3月12日(日) 11:00～  
海南西RC創立30周年記念式典  
和歌山マリーナシティホテル

◎有田南RC 3月21日(火・祝) → 休会

◎和歌山東RC 3月23日(木) → 休会

◎和歌山中RC 3月24日(金) → 休会

■メイクアップ

◎2月18日(土)  
「第1回2023-2024年度ガバナー補佐・幹事予定者  
合同会議」 岡本 博君

■回覧

◎田辺商工会議所より

「結婚支援事業実行委員会開催のご案内」

◎やおき後援会より「やおきジャーナル97号」

◎神島高等学校神島同窓会より「賛助広告掲載の御礼」

◎森本ガバナー事務所より「地区立法案検討会ご案内」  
「第41回ライラ研修セミナー募集要項 送金先案内」

## ○ゲスト

田辺警察署 交通課 係長  
大岩 俊策(おおいわ しゅんさく) 様です。



## ○今日のお弁当

本日のお弁当は  
「宝来寿司」さん  
のお弁当でした。  
美味しく頂きました。



## ○次回プログラム

◎3月 1日(水) 外卓 美人講師予定!!

◎3月 8日(水) 田辺市立美術館

◎3月 15日(水) 田辺市健康増進課

◎3月 22日(水) 休会

## ○本日の唱歌

「富士山」  
唱歌 谷本 司 君



## ○出席報告

会員数 37名 義務免除 5名 本日の欠席者 9名  
本日の出席率 71.8 %

## ○にこにこ報告 (敬称略)

◇ 田辺警察署 交通課 係長  
大岩 俊策(おおいわ しゅんさく) 様をお迎えして

愛須勝章、上原俊宏、岡本 博、片井貢、  
坂本正人、佐田一三、武田静也、竹村英一、  
竹中 悟、谷中順次郎、谷本 司、中嶋伸和、  
西谷貞彦、野村憲司、本田耕二、平林圭介、  
前田吉彦、山本 亘



◇暗いニュースばかりのこにこですが、パンダちゃん  
の里帰りに涙する日本の皆様、少々感動しました。  
吉田和枝

◇お花いただきます。 渡口眞二

☆本日もニコニコありがとうございました。



## ○本日のプログラム

田辺警察署 交通課 係長  
大岩 俊策(おおいわ しゅんさく) 様



現在の田辺警察署管内の事故発生状況ですが  
令和4年中の人身事故の発生が111件、死亡事故2件、  
傷者127人となっています。人身事故の内、事故累計  
で一番多いのは出会い頭、次いで追突事故となって  
います。

また、物件事故ですが、駐車場内での事故が5分の  
2以上となっています。

この中で人身事故に発展しているのは、わずか  
ですが、いつ、大きい事故が発生してもおかしくあり  
ません。

駐車場では、バックで駐車し、前から出庫を心  
掛けてください。

交通事故の話はこのあたりにして、交通違反の  
お話です。

横断歩行者妨害について

信号機のない横断歩道での停止率が和歌山県は

2018年	1.4%
2019年	8.9%
2020年	15.9%
2021年	18.4%
2022年	22.5%

と年々上がってきているものの、約8割の人が停止し  
ていない状況である。横断歩道上とは、歩行者の聖域  
であり、ここで人を跳ねれば、100%車両側が悪くなる。  
聖域だからといって、歩行者が気をつけなくていいと  
いう訳ではない。全ての人が、「かもしれない」運転  
の精神で行動することで、交通事故を0に近づけること  
ができる。

和歌山県では、横断歩行者妨害についての取締りを  
強化している。サインプラスサンクス運動を実施して  
いる。子供が横断歩道で手を上げるサインをする。車  
が止まるとお礼の会釈等のサンクスをする。これを繰  
り返すことで、横断歩道の停止率向上させる目的であ  
る。



## ○プログラム（続き）

次に飲酒運転です。

一昨年6月28日、千葉県で飲酒運転による交通事故により小学生の命が奪われました。この事故を受け、道路交通法施行規則がこのたび改正され、安全運転管理者の業務として、運転前後の運転者に対する酒気帯びの有無を確認し、確認内容を記録化することが義務付けられるとともに、その確認方法についても具体的に定められ、昨年4月1日から順次施行されることとなりました。

安全運転管理者を選任していただいておりますので、すでに確認していただいていると思います。

皆様の中には、出勤時だけでよいのではないか、なぜ退勤時もアルコールチェックが必要なんだとおっしゃる方もおられると思います。

これは、先に言いました事故時、勤務中に飲酒し、飲酒運転を敢行していたことから、深酒や二日酔いでの運転を防止するだけでなく、勤務中の飲酒及び飲酒運転をさせないための取り組みです。

ちなみに千葉県は飲酒運転による死亡事故の発生率が、ワースト1位となったこともあり、飲酒運転の交通事故発生率が多いところです。

和歌山県は平成29年に県内で発生した交通死亡事故のうち、飲酒運転に起因する割合が全国ワースト1位となり、各種対策を実施するも、平成30年中も飲酒運転が原因の交通事故が減少しない状況を踏まえ、飲酒運転根絶を目的として条例の制定が必要となりました。

飲酒運転の背景には、飲酒運転が重大な犯罪行為であるという認識が、県民の間に浸透していないことが認められることから、和歌山県知事部局に働きかけ、県民の規範意識の更なる向上と常習運転者対策の徹底するため県条例を規定すべく、協議・検討を重ねていたが、その結果、平成31年2月県議会において「和歌山県飲酒運転の根絶に関する条例」が可決・成立し、平成31年4月1日に責務と取組の部分が、令和元年10月1日にアルコール依存症の受信義務、公安委員会の措置等の部分が、それぞれ施行されました。

条例には大きく分けて3つの施策が規定されています。

1つめは、責務と取組による規範意識の向上です。

これは、県、県民、事業者に責務を、県、運転者、事業者、事業者の中でも飲食店営業者、酒類販売業者、駐車場所所有者への取組が規定されました。

次に違反者のアルコール依存症に関する受診・治療義務です。

これは、常習違反者がアルコール依存症であるおそれが高い傾向にあることから、診断・治療による再犯を防止するもので、受診命令違反には罰則があります。

最後に飲食店の取組の促進です。

これは、違反者が飲酒した飲食店への通知、立入検査、指示、指示書の掲示等命令、飲食店の公表を規定し、指示書の掲示等命令に従わない場合は罰則があります。

酒類提供飲食店の中に、宿泊施設の食堂で酒類を提供する場合も含まれますので、取り組みを実施していただくようお願いします。

それでは、一度、アルコール依存症のスクリーニングテストを実施してみましょう。

### 飲酒習慣スクリーニングテスト

AUDIT : Alcohol Use Disorders Identification Test

質問ごとにあなたが該当する最も近い回答を選び、その番号を記入してください。回答が終わりましたら数字の合計点を最後の欄に記入して結果をご覧ください。

<p><b>1 あなたはアルコール含有飲料をどのくらいの頻度で飲みますか？</b></p> <p>0 飲まない <input type="checkbox"/></p> <p>1 1ヶ月に1度未満 <input type="checkbox"/></p> <p>2 1ヶ月に2~4度 <input type="checkbox"/></p> <p>3 1週間に2~3度 <input type="checkbox"/></p> <p>4 1週間に4度未満 <input type="checkbox"/></p>	<p><b>6 過去1年間に、酒類の飲用量を減らすために、酒量を抑えおぼたなかったことが、どのくらいの頻度でありましたか？</b></p> <p>0 ない <input type="checkbox"/></p> <p>1 1ヶ月に1度未満 <input type="checkbox"/></p> <p>2 1ヶ月に1度 <input type="checkbox"/></p> <p>3 1週間に1度 <input type="checkbox"/></p> <p>4 毎日あるいはほとんど毎日 <input type="checkbox"/></p>
<p><b>2 飲酒するときは通常どのくらいの量を飲みますか？</b> <small>男性は1日あたり200ml(ビール1杯、ワイン1杯、ウイスキー1杯)を1杯、女性は100ml(ビール1杯、ワイン1杯、ウイスキー1杯)を1杯とします。</small></p> <p>0 0~20ml <input type="checkbox"/></p> <p>1 30~40ml <input type="checkbox"/></p> <p>2 50~60ml <input type="checkbox"/></p> <p>3 70~80ml <input type="checkbox"/></p> <p>4 100ml以上 <input type="checkbox"/></p>	<p><b>7 飲酒時に酔っ払い帰るのを防ぐために、酔っ払いをしたことが、過去1年でどれくらいの頻度でありましたか？</b></p> <p>0 ない <input type="checkbox"/></p> <p>1 1ヶ月に1度未満 <input type="checkbox"/></p> <p>2 1ヶ月に1度 <input type="checkbox"/></p> <p>3 1週間に1度 <input type="checkbox"/></p> <p>4 毎日あるいはほとんど毎日 <input type="checkbox"/></p>
<p><b>3 1週間に200ml以上を飲むことがどのくらいの頻度でありますか？</b></p> <p>0 ない <input type="checkbox"/></p> <p>1 1ヶ月に1度未満 <input type="checkbox"/></p> <p>2 1ヶ月に1度 <input type="checkbox"/></p> <p>3 1週間に1度 <input type="checkbox"/></p> <p>4 毎日あるいはほとんど毎日 <input type="checkbox"/></p>	<p><b>8 飲酒時に少々の行動を思い出せなかったことが、過去1年でどれくらいの頻度でありましたか？</b></p> <p>0 ない <input type="checkbox"/></p> <p>1 1ヶ月に1度未満 <input type="checkbox"/></p> <p>2 1ヶ月に1度 <input type="checkbox"/></p> <p>3 1週間に1度 <input type="checkbox"/></p> <p>4 毎日あるいはほとんど毎日 <input type="checkbox"/></p>
<p><b>4 過去1年間に、飲み始めると止められなかった事が、どのくらいの頻度でありましたか？</b></p> <p>0 ない <input type="checkbox"/></p> <p>1 1ヶ月に1度未満 <input type="checkbox"/></p> <p>2 1ヶ月に1度 <input type="checkbox"/></p> <p>3 1週間に1度 <input type="checkbox"/></p> <p>4 毎日あるいはほとんど毎日 <input type="checkbox"/></p>	<p><b>9 あなたの飲酒のために、あなた自身か他の誰かがけがをしたことがありますか？</b></p> <p>0 ない <input type="checkbox"/></p> <p>1 1ヶ月に1度未満 <input type="checkbox"/></p> <p>2 1ヶ月に1度 <input type="checkbox"/></p> <p>3 1週間に1度 <input type="checkbox"/></p> <p>4 毎日あるいはほとんど毎日 <input type="checkbox"/></p>
<p><b>5 過去1年間に、飲酒と行えることを我慢していたためにきつかったことが、どのくらいの頻度でありましたか？</b> <small>友人に会う頻度が減った、仕事に集中できなくなった、家族に会う頻度が減った、休みの日に家で寝てしまった、など。</small></p> <p>0 ない <input type="checkbox"/></p> <p>1 1ヶ月に1度未満 <input type="checkbox"/></p> <p>2 1ヶ月に1度 <input type="checkbox"/></p> <p>3 1週間に1度 <input type="checkbox"/></p> <p>4 毎日あるいはほとんど毎日 <input type="checkbox"/></p>	<p><b>10 飲酒や酔っ払い、友人、家族あるいは他の誰かを怒らせたことがある人が、あなたの飲酒について心配したり、飲酒量を減らすように勧めたりしたことがありますか？</b></p> <p>0 ない <input type="checkbox"/></p> <p>1 1ヶ月に1度未満 <input type="checkbox"/></p> <p>2 1ヶ月に1度 <input type="checkbox"/></p> <p>3 1週間に1度 <input type="checkbox"/></p> <p>4 毎日あるいはほとんど毎日 <input type="checkbox"/></p>

合計  点

World Health Organization

## オーディット

如何でしたか？このテストの成績で依存症であるという判断はしませんが、健康の目安にしてください。

アルコールには“少量”でも脳の機能を麻痺させる作用があります。お酒に酔うと知覚や運動能力をつかさどる部分が抑制され同じ話を繰り返したり、足元がふらついたりします。

このように飲酒時、安全運転に必要な情報処理能力、注意力、判断力などが低下している常態になります。この常態で運転すると具体的には

気が大きくなり速度超過などの危険な運転をする。

車間距離の判断を誤る。

危険の察知が遅れる。

危険の察知からブレーキを踏むまでの時間が長くなる。

といった、交通事故に直結する危険があります。



## ○プログラム（続き）

さて、アルコールの影響についてお話ししましたが、飲酒運転に踏み込んでもう一つお話しします。

アルコールの分解についてです。

これを覚えていただくと、飲酒運転にならない行動をとれると思います。

お酒を飲んでアルコールが処理されるまでに体調等により時間が長くなります。個人個人でアルコールの処理速度は違いますが、一般の方が早く分解できると思っている

「眠ってすっきりしたから」

「お風呂に入って汗をかいたから」と言って、アルコールが抜けることはありません。

むしろ、寝たり、汗をかくと体内でのアルコールの処理が遅くなります。なぜかという、寝るという行為は、身体機能全体を低下させ、肝機能もその例外ではありません。

食べてすぐ横になるのはいいけれど、寝る前の飲食が、体に良くないのと同じです。また、アルコールの分解には体内の水分を使用します。汗をかけばその分水分が失われ、分解が遅くなるわけです。

そこで、思い出して下さい。

前日に、「少し飲みすぎた」

「遅くまで飲んでしまった」といった場合は、アルコールが残っているおそれがあります。

ですので、運転は控えるようにする方が良いでしょう。

また、そうならないように、お酒を飲むようにしましょう。

これが飲酒運転にならない一番の近道です。

最後になりましたが、当然のことですが、飲酒運転は重大な犯罪です。

そして、極めて危険な行為であり、自らの命を危険にさらすだけでなく、人の命を奪う行為であることを再認識してください。

また、飲酒運転で交通事故をおこせば、刑罰を受け、免許を失い、多額の損害賠償を支払い、社会的制裁を受け、家族を失うかもしれません。

また、極めて危険な行為であり、自らの命を危険にさらすだけでなく、人の命を奪う行為であることを再認識してください。

まさに後悔先に立たず、です。

今回の講義は、和歌山県飲酒運転の根絶に関する条例についてお話し皆さんの記憶の片隅にでも残って、飲酒運転を防止する小さな「くさび」になればと思います。本日はありがとうございました。

## 飲酒習慣スクリーニングテストの評価 AUDIT : Alcohol Use Disorders Identification Test

